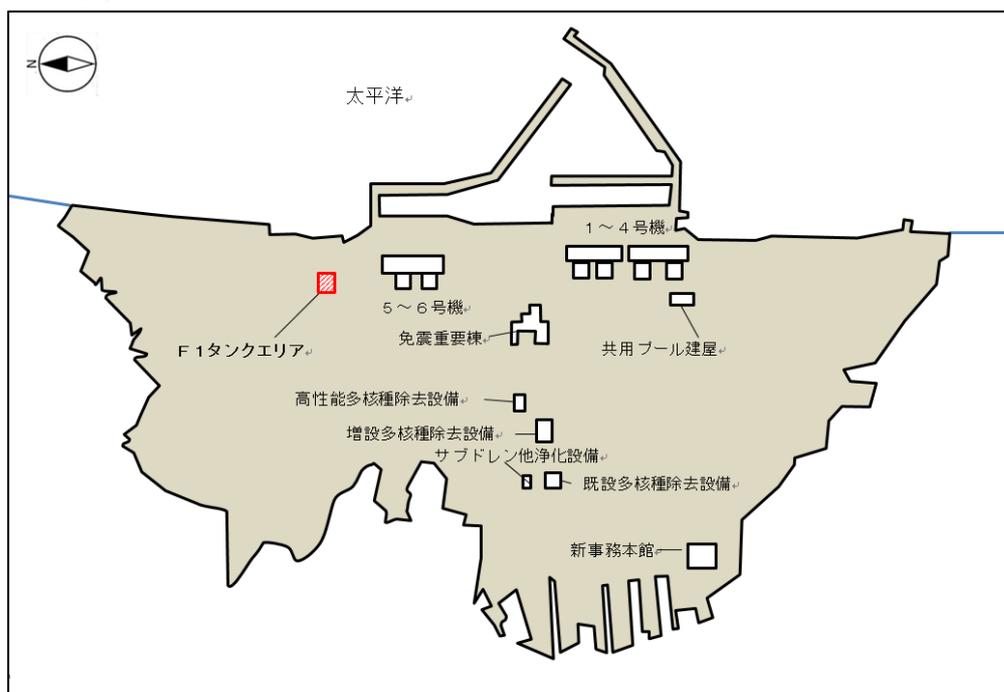


福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和3年5月11日（火）
- 2 確認箇所
F1タンクエリア
- 3 確認項目
地震発生後の復旧状況の確認
- 4 確認結果の概要

5/6号機で発生する滞留水を貯留・処理しているF1タンクエリアでは、令和3年2月13日の福島県沖を震源とする地震によりフランジ型タンク上部に取り付けられていた歩廊の一部が落下したことから、同エリアのフランジ型タンク全21基について歩廊の撤去が進められており、今回、進捗状況を確認した。（図1、写真1）

- ・地震により落下した歩廊について、前回の現場確認（3月1日）は未撤去であったが、全て堰内から撤去されていた。（写真2）
- ・また、タンク6基については歩廊の撤去が完了しており、1基については撤去作業中であった。（写真3）
- ・東京電力によれば、8月までに全ての歩廊撤去を完了する予定とのことである。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
F1タンクエリア北西側
(フランジ型タンク設置状況)



(写真2)
歩廊の落下の状況
(落下した歩廊は撤去済み)



(写真3-1)
歩廊が撤去されたタンクの状況



(写真3-2)
撤去作業中のタンクの状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。